

(ご参考訳)

お客様各位

Nathan Sheets が PGIM フィクスト・インカムのチーフ・エコノミスト就任

ニューアーク N.J., 2017年7月17日-Nathan SheetsがPGIMフィクスト・インカムのチーフ・エコノミストとしてグローバル・マクロエコノミック・リサーチ責任者に就任しました。PGIMフィクスト・インカムは、プルデンシャル・フィナンシャル・インク（ニューヨーク証券取引所ティッカー：PRU）の主たる資産運用ビジネス部門であるPGIMの債券ビジネス・ユニットで、2017年3月31日現在、6540億ドルの運用資産を有します。Nathan SheetsはPGIMフィクスト・インカムのHead of Global and MacroであるArvind Rajanにレポートし、グローバル・エコノミック・リサーチ・チームを統括します。

Nathan Sheetsは、グローバル投資戦略に不可欠なグローバルなマクロ経済見通しの策定を主導し、彼のチームは、先進国および新興国に関するPGIMフィクスト・インカムの基本的な見通しの策定、世界の金利、通貨、ソブリン債、クレジットなどの市場でのアルファの創出をサポートします。また、Nathan Sheets は、シニア・インベストメント・チームのメンバーとして、世界の金融政策、財政政策、マクロ経済の動向について、先駆的な考察を提供して参ります。

Nathan Sheetsは米国政府や金融業界において様々な重要な任務を務めており、現在、Peterson Institute for International Economics の客員研究員です。PGIMフィクスト・インカム入社直前は、米国財務省国際担当次官として、国際経済政策に関する米国代表を務めました。それ以前は、シティグループにて国際経済のグローバル責任者、米国連邦準備制度理事会勤務時には、最終的には国際金融局の責任者およびFOMCエコノミストを務めました。さらに国際通貨基金（International Monetary Fund）の理事会に対する上級顧問を務めておりました。

Sheetsはブリガム・ヤング大学で経済学の学士号を、マサチューセッツ工科大学でPh.D.を取得しています。

Rajanは次のように話しております。“Nathan Sheetsは世界経済および経済政策に関する世界の優れた専門家の一人であり、政府および銀行業界における最も重要な国際的役割を通して様々な成果をあげてきました。グローバルな金融市場や投資成果を牽引するマクロ経済の複雑化かつ相互依存が進む中、投資家は我々にそれらに関するリーダーシップと助言を求めています。Nathan Sheetsを迎えることは、この重要な分野における私たちのソートリーダーシップ（新たな情報発信および提言能力）と運用能力の強化に繋がると考えております”。

PGIM フィクスト・インカムは、運用資産額 6540 億ドル（2017年3月31日現在）、すべての債券市場においてアクティブ運用によるソリューションを提供するグローバルな資産運用会社で、ニューアーク、ロンドン、東京、シンガポールに拠点を配しています。さらに詳細な情報は以下のサイトをご覧ください。www.pgimfixedincome.com。

本ニュースリリースはプルデンシャル・インベストメント・マネジメント・ジャパン株式会社が翻訳したものです。原文（英語版）と本内容に差異がある場合は原文の内容が優先します。